

## ■令和2年度コロナ対策一覧（全83事業）

No.	個別事業	中止等の内容	事業手法見直し・創意工夫等
1	暮らしの便利帳・ガイドブックの発行		広告収入を見込むのは困難であることから、文字データ化し、最新の行政サービスなどに修正して市ホームページに掲載予定。
5	食に関する情報の提供及び啓発の充実	調理実習が含まれる講座は実施しない。 フードモデルの展示は行わない。	啓発は密にならないように注意しながら行う。
6	バリアフリー情報提供事業		バリアフリー調査を縮小する予定。
7	子ども向け情報紙の発行及びホームページの運営	夏号の発行を休止。	秋号以降についても発行時期をずらすなど通常とは異なる形での対応を検討する必要があるが生じている。
14	住宅情報の総合的提供	相談会が開催できない。	電話対応が可能な関係団体の相談窓口の紹介を行った。
20	図書館の情報化推進		電子書籍の導入について検討を進めていく。
26	図書館カウンターサービス		来館者に、アビスタ入館時の手指消毒、入館者カードの記入、館内マスク着用等の協力を依頼。
27	図書館利用に障害のある方へのサービス	8月現在において、対面朗読サービスは実施していない。	
29	集団健康教育		健康教育を短時間で実施し、詳細は配布資料を参照いただくよう伝えている。
30	健康フェア		開催するか検討中。
32	石けん利用の推進		「新型コロナウイルスはせっけんで退治！！」のパネルを作成し、消費生活パネル展等で啓発。
33	小学校『歯磨き・食育指導』事業		各校が感染症予防対策を講じたうえで、給食後の歯磨きを実施する。
36	健康スポーツ普及事業	市民体育大会（一部種目）、チャレンジスポーツフェスタ、新春マラソン大会、ファミリースポーツテストは中止。	

37	読書普及活動	離乳食教室での乳児と保護者への読み聞かせ 4月～8月まで中止。	9月からは内容を一部変更して実施。
39	鳥博セミナー・イベント等の教育普及活動		イベント日程を縮小または中止としている。
41	子どもの居場所づくり事業 (あびっ子クラブ)		サポーター活動の制限を行っている。
42	谷津ミュージアムづくり推進事業	多くのイベントを中止。	テレビやラジオによる谷津ミュージアムの啓発を実施。
43	手賀沼船上学習の実施		「我孫子市新型コロナウイルス感染症対策公共施設利用ガイドライン」に基づき、感染予防対策を徹底し実施。乗船の際はマスク着用をお願いし、乗船後にイスなどアルコール消毒。
44	手賀沼流域フォーラムの開催		「我孫子市新型コロナウイルス感染症対策公共施設利用ガイドライン」に基づき、感染予防対策を徹底し実施。開始前の体温チェック・マスク着用・密集にならないように配慮した。
45	ジャパンバードフェスティバルの開催		会場を設営しての開催はせず、オンライン開催。
50	郷土芸能への支援		無観客での実施。郷土芸能祭の映像をアビシルベ及び市HPほかで公開する。
54	あびこ自然観察隊	例年通り事業を実施することができない。	
55	てがたん(手賀沼の自然観察会)	例年通り事業を実施することができない。	
57	後期離乳食教室	試食を中止(実物で固さや大きさの確認のみ)。	個別の歯みがき指導は、内容を一部変更し、上唇小帯の押さえ方の指導のみ。教室にかかる時間を短縮。
58	しあわせママパパ学級	グループワーク・歯磨き指導(染めだしと実習)・妊婦体験モデル実習先輩ママ・パパ・赤ちゃんとのふれあい交流会を中止。	定員10組に限定し、入館時に体調の確認と検温及び手指消毒、参加者が密にならないように十分な間隔をあげ、実施。歯磨き指導は、染め出し材を配布し自宅で実施できるように変更。
59	離乳食教室	試食を中止(調理のデモンストレーションのみ)。	内容を一部省略し、教室にかかる時間を短縮。
60	手賀の丘フレンドシップツアー	事業中止	

61	あびこ子どもまつり	例年通りの形での開催は行わない。	「あびこ子どもまつり」のHP上にて家庭で楽しめる遊びなどを紹介する「2020 ネットであびこ子どもまつり」を実施（期間：令和2年10月3日～18日）。
62	げんきフェスタ	開催を中止。	
64	子育て支援施設における講習		父親向け講座を実施予定、内容及び時期は未定。
65	子ども議会	来年度に延期。	
66	長寿大学	ねんりんピック、大学祭、校外学習は行わない。	新型コロナウイルスの影響で、開校が8月下旬になった。
67	成人式		2部制から4部制にして一回あたりの参加人数を減らし、式典の時間を1時間から30分に短縮することで、密となるリスクをできるだけ軽減する。 記念品を案内状とともに事前に郵送することで、会場での主催者側と参加者側の接触をできるだけ少なくする。
70	のびのび親子学級	のびのび親子学級は中止。	Baby のびのび親子学級は、10月から全4回で実施。
71	アビコでなんでも学び隊	中止。	
72	子どものための舞台鑑賞事業	「あらしのよるに」を予定していたが中止。	
73	成人・青少年への図書館サービス	「ブックフィルムコーティング講習会」を中止。	
74	児童への図書館サービス	4月から8月まで、「おはなし会」「親子で楽しむおはなし会」を中止（8月は特別バージョンで実施）。	休館中、臨時窓口で子どもが本を借りられるよう、「おうちでよむよむセット」を作成して貸出した。 9月から新型コロナウイルス感染症に対応した形で「親子で楽しむおはなし会」をアピスタ本館で月1回再開。
75	子どもの読書活動推進計画の進行管理	「子どもの本と読み聞かせについて」の講演会は中止。	
76	男女共同参画講演会の実施	例年6月に実施する主催講演会を中止。	オンライン講演会形式での開催を検討中。
77	平和事業		平和祈念式典の規模縮小。中学生の広島派遣の日程、内容を変更。リレー講座の実施校、実施方法を変更。
79	メンタルヘルス啓発講座	講演会は開催せず。	障害福祉のパンフレットを作成、配布することで市民の障害への理解を深める。

80	失語症家族教室		日程を下半期にずらし、感染予防措置を徹底した上で少人数で開催する。
81	手話講習会・読話講習会	手話講習会の開催を中止。	
82	家族介護教室		実施回数は減少する見込み。
83	認知症の方の家族のつどい「あびこ」		予約定員制・時間短縮にて実施。
84	介護予防講演会	講演会は中止。	
87	環境学習の推進	「カヌー体験学習」を中止。	「我孫子市新型コロナウイルス感染症対策公共施設利用ガイドライン」に基づき、感染予防対策を徹底し実施。使用した備品やイス等は使用後に消毒。
93	人権教育	社会人権教育中央研修会は中止。	
95	スポーツフェスタ～スポーツを楽しもう～	中止。	
96	鳥の博物館企画展の実施	第87回企画展「(仮)鳥のオリンピック展」を令和3年度に延期。	第86回企画展「バンディング展」の期間を延長し、R2.8.30までとした。
97	市民農園維持管理事業	収穫体験イベントについては実施の是非について検討の上、見送り等の対応を行なう。	6月のじゃがいも収穫体験イベントは、希望者へのじゃがいもの配布のみとした。
98	親水広場の運営（水環境保全啓発展示及びプラネタリウム）	水の館1階環境学習コーナー「手賀沼水中散歩」、展望室の双眼望遠鏡を利用休止。 じゃぶじゃぶ池、水の広場の利用は中止。	プラネタリウムの上映を6月13日（土）より再開した。 ・定員を25人（通常50人）・マスクの着用・手指の消毒・入場者名簿の記入・入場前検温の実施 2階手賀沼学習コーナーのデジタルサイネージは、感染予防対策として綿棒を設置して利用を再開した。
101	地域交流教室の提供	令和2年12月いっぱいまで使用中止。	
110	学校体育施設開放事業	プール開放事業は中止。	学校開放事業は一部利用休止。
111	ふれあいキャンプ場管理運営		一部利用禁止期間を設け利用人数の制限を実施。
112	文化財等の保存と活用	イベント(竹灯籠のタベ、ひなのまつり)は中止。	文化財展は、場所や方法等を検討中。
113	杉村楚人冠記念館の保存と活用	6月8日まで閉館しており、実施できなかった企画展がある（来年度に開催予定）。	茶会は、規模や手法を調整し、開催できるか検討中。
115	白樺文学館の運営	白樺の調べは休止中。	
123	手賀沼ふれあいウオーク	中止。	

125	手賀沼エコマラソン支援事業	中止。	
132	文化事業市民スタッフの活用		稼働率は減少。
136	子育てサポーター養成講座		実施予定だが、時期は未定。
142	市民コンサート	事業中止。	
143	市民参加型コンサート		実施内容が変更になる可能性はあるが、合唱またはパーカッション、金管楽器、木管楽器のアンサンブル演奏会などを検討中。
144	文化祭	事業中止。	
146	めるへん文庫		夏休みが短期間のため、応募数の減少が懸念される。
149	市民のチカラまつりの実施		2日間の日程を1日にし、対面式を押し、展示とオンライン講座を中心に実施する。
152	学校支援事業の充実		学校支援地域本部事業の中止・自粛もあり、数値的な活動は減少しているが、消毒やマスクづくりなど、学校支援の内容については感染防止に細心の注意を図りながらニーズに応じた活動を進めている。
162	我孫子市創業支援等事業		感染状況が悪化した際などは創業塾のONLINE開催を予定。
166	文化芸術団体活動支援	中止が相次いでいる。	
168	施設・団体への図書等の貸出サービス		学級文庫は2学期から開始する。
169	鳥に関する学習への支援		展示解説、ガイドツアー、展示交流を行っていくが、活動が自粛されている。
170	鳥の博物館市民スタッフの充実・友の会への支援		鳥の博物館での活動を自粛している。
171	我孫子市国際交流協会（AIRA）との連携	国際交流スピーチ大会、あびこ国際交流まつりの開催を中止。	
172	消費生活展の実施		アピスタストリートにて、パネル展示のみ実施予定。
173	エンジョイ手賀沼	中止。	

176	青少年相談員連絡協議会への支援		青少年ボッチャ大会（後援事業）などの事業、役員会も書面開催等で行う必要が生じており、事業の実施が難しい状況となっている。
178	子育てフェスタ		子育て関連の展示のみとして実施。
179	学校評議員設置事業		年間2～4回の実施計画とし、感染予防策を講じた上で実施する。
180	大学との協定による学校支援学生ボランティア事業		実習生やタマゴプロジェクトの学生を中心に、エリアを絞り感染防止に留意しながら推進している。
181	キャリア教育の推進 （小中学生の職場体験学習事業）		ほとんどの中学校において、職場体験学習を他の方法に変えて実施することとしている。
185	山階鳥類研究所との連携・交流		テーマトークは、オンラインで実施していく。